

このイラストは、呉市の『将来の姿』をイメージしたものです。

観光産業に携わる様々な人が協力しながら、

呉でしか味わうことができない日常や体験を提供しています。

観光客は「また呉に行きたい」「呉にいるあの人にまた会いたい」と感じ、何度も呉を訪れるようになっています。

観光客と市民の間には交流が生まれ、市民は呉市のことを誇りに感じています。

たくさんの観光客が訪れる呉市は、経済的に潤い、多くの若者が今あるものを守りながら

新しいサービスや商品などの開発にチャレンジし、生業と雇用が生まれ、多くの市民が幸せを感じています。

観光を呉市の基幹産業にしていくためには、このような将来の姿を目指す必要があります。

